

平成 20 年 4 月 1 日

保育施設による違いについて

項目	地域保育園 (届出対象施設)	認定保育園	おなま保育園	かわさき保育室・ 商店街活用施設	東京都認証保育所A 型	東京都認証保育所 B	横浜保育室
有資格者 数	概ね1/3以上(保育士・ 看護師)	1/3以上(保育士・ 看護師)	1/3以上(3人以上)	2/3以上 さらに保育従事者の2/3 以上が常勤	全員有資格者 (認可に準じる) 但し6割以上が常勤		2/3以上 さらに保育従事者の2/3以上 が常勤
設置者の 要件	特になし	特になし	保育事業を行っている財団 法人・社会福祉法人	社会福祉法人以外の場合: ・経済的基礎あり ・社会的信頼あり ・良好な運営実績あり	民間事業者等 ・経済的基礎あり ・事業を継続的に実行 ・不正をしないこと ・財務内容の適正さ ・事業の健全かつ円滑な実施	個人	個人・法人・任意団体 ・社会的信頼あり ・不正をしないこと ・経済的基礎あり
施設長	特に規定なし	常勤の有資格者(保 看・助)	特に規定なし	常勤の有資格者(保・看・助・ 保健師)	常勤の保育士+児童福祉施設等の勤務 経験有		常勤の有資格者(保・看・助) (ただし基本保育時間内は保育士 の配置に含まず)
給食	施設外からの搬送も可	施設外からの搬送も 可	園内完全給食(委託あり)	園内完全給食(委託有り)	園内完全給食(委託有り)		園内完全給食(委託有り)
保育スベ ースの最 低面積	概ね児童1人につき1.65 ㎡	2歳未満の児童1人につ き2.475㎡ 2歳以上の児童1人につ き1.98㎡	児童1人につき 2.475㎡	満2歳未満の児童1人につ き2.475㎡ 2歳以上の児童1人につ き1.98㎡	満2歳未満の児童一人につき2.5㎡。 満2歳以上児1人につき1.98㎡		2歳未満の児童1人につき2.475 ㎡ 2歳以上の児童1人につき1.98 ㎡ (大物家具を除く実質保育面積)
保育従事 者 配置割合 (最低 限)	0歳児⇒3人:1人 1・2歳⇒6人:1人 3歳児⇒20人:1人 4歳以上⇒30人:1人	0歳児⇒3人:1人 1・2歳⇒6人:1人 3歳児⇒20人:1人 4歳以上⇒30人:1人	0歳児⇒3人:1人 1・2歳⇒6人:1人	1歳~2歳児⇒6人:1人 3歳児⇒20人:1人	0歳児⇒3人:1人 1・2歳⇒6人:1人 3歳児⇒20人:1人 4歳以上⇒30人:1人 +1施設あたり1人配置 +46人以上定員の施設は2人配置		3歳未満児4人に対し1人 (施設長は配置に含まず)
屋外遊技 場の有無	規定なし(但し、保育中に 屋外遊技の機会を設ける 必要あり)	規定なし(但し、保育 中に屋外遊技の機会 を設ける必要あり)	規定なし(但し、保育中に 屋外遊技の機会を設ける必 要あり)	必要(但し、近くの公園での 代替可能)	必要(但し、近くの公園での代替可能)		必要(但し、近くの公園での代替 可能)
施設定員 数	施設による	最低月10人以上(認定 時)	15名~38名	20名~30名	20名~120名	6~29名	20名以上
開所 時間	施設による	日中11時間以上	7時30分~18時(19時まで 延長につき、保護者と施設 と交渉。)	7時~18時(20時まで施設 に延長義務あり)	13時間以上 (時間内は必ず配置基準を満たすこと)		7時30分~18時30分(23時ま での延長保育に対する補助あり)
園に対す る助成対 象となる 児童	-	・川崎市内在住 ・1日4時間以上月 16時間以上保育に 欠ける ・0歳~5歳	・川崎市内在住 ・認可保育園待機 ・満6ヶ月以上3歳未満 上保育に欠ける ・1歳~4歳未満	・川崎市内在住 ・認可保育園待機 ・1日4時間以上月16日 以上保育に欠ける ・1歳~4歳未満	月160時間以上利用す る0歳~5歳 歳~2歳	月160時間以 上利用する0 歳~2歳	1日4時間以上週4日以上の就労 以上保育に欠ける 3歳未満児

項目	地域保育園 (届出対象施設)	認定保育園	おなかま保育園	かわさき保育室・ 商店街活用施設	東京都認証保育所A型 育所B型	横浜保育室
選考	施設 (直接契約)	施設 (直接契約)	市	施設 (直接契約)	施設 (直接契約)	施設 (直接契約)
保育料	定額 (施設による)	定額 (施設による)	認可に準じる (所得により 異なる)	上限59,600円で定額 (施設による)	月220時間以下の利用の場合は、3歳未 満児の場合80,000円以下、3歳以上児 77,000円以下	58,100円以下
施設の基 準	2階の場合は、最低限、消 火器＋非常口＋非難訓練 が必要。 3階の場合は、耐火構造＋ 2方向非難＋調理室の防 火＋カーテンの耐火処理 など。(認可外指導監督基 準4(2)。すなわち、児福 施設最低基準32条8号ロ ～チと一緒)	2階の場合、消火器＋ 非常口＋非難訓練＋ 耐火構造＋転落防止 設備。 3階の場合は、耐火構 造＋2方向非難＋調理 室の防火＋カーテン の耐火処理など。(児 福施設最低基準32条 8号ロ～チ＝地域保育 園と一緒)	2階の場合は、消火器＋非 常口＋非難訓練＋転落防止 設備が必要。 3階の場合、児童福祉施設最低基準32条8号の遵守 (準耐火建築物でも可)	2階の場合、(準)耐火建築物＋2方向非難＋転落防止設備。(児童福祉施設最低基準32条8号) 3階の場合、児童福祉施設最低基準32条8号の遵守 (準耐火建築物でも可)		
市からの経費						
施設整備 費	なし	なし	5,000,000円	3,750,000円	なし	上限10万円以下で、必要額 の1/2
家賃補助	なし	なし	上限208,064円	上限300,000円で1/2補助	なし	上限25万円で1/2補助
児童一人 あたり援 護費	なし	0歳児：75,810円 1～2歳児：46,000円 3歳以上児：14,900円	0歳児加算：6,800円 一般生活費：9,100円	0歳児：0円 1～4歳児：74,000円	児童一人あたり(定員による) 0歳児：92710円～120,950円 1～2歳児：54,260円～82,500円 3歳児：25,800円～54,040円 4歳以上児：21,960円～50,200円	児童一人あたり 0歳児：105,100円 1歳～2歳：79,100円
特別補助	職員の検便費：265円 児童の健康診断費：1670 円/年 施設賠償責任保険：7,700 円/年	障害児：10,000円 多子減免：10,000円 職員ボーナス：21,600 円 職員の検便費：265円/ 回 児童の健康診断費： 1670円/年 施設賠償責任保険： 7700円/年	従事者1人：270,522円 補助者雇用費：55,200円 職員ボーナス：30,000円/ 年 健康診断費：1,670円/年	障害児：54,660円 多子減免：15,000円 延長保育費1施設：103,600円 リフレッシュ保育1施設：56,250 円	加算額：1,810円～3,480円(児童一人 あたり)	障害児：74,800円～160,570 円 多子減免：18000円 一時保育助成：250円/1時 間 延長保育費1施設：75,000 円(19時～20時まで)等

項目	地域保育園 (届出対象施設)	認定保育園	おなかもま保育室	かわさき保育室・ 商店街活用施設	東京都認証保 育所A型	東京都認証保 育所B 型	横浜保育室
施設数	65箇所	45箇所	17箇所	3箇所	326箇所	87箇所	128箇所
定員	2000名	1580名	390名	80名			4123名
入所児童 数	—	1200名	401名	22名			
予算	692,168 千円	406,677千円	92,084千円				
保育内容 の基準	認可外指導監督基準	認可外指導監督基準	認可外指導監督基準	認可外指導監督基準 保育所保育指針	認可外指導監督基準 保育所保育指針に準じた独自基準 (認可外基準よりも保育計画等を細か く定める)	認可外指導監督基準	認可外指導監督基準